

2020年6月24日

チロルチョコ株式会社

ご報告とお詫び

弊社製品「台湾甜品」の不備につきまして、ご報告とお詫びを申し上げます。

この度、弊社「台湾甜品」の＜マンゴーかき氷＞味を食されたお客様より、中に異物が混入していたとお申し出がございました。現物を調査した結果、異物はチョコレートの型枠(モールド)の欠片であることが判明致しました。

モールドが生産ラインに引っかかった際、モールドが破損し、その確認作業に見落としが生じたため混入したものと考えられ、その後の調査において、お申し出の欠片と破損部分が一致するモールドが特定されました。

今後の対策としまして、従来1名のライン責任者で行っていた確認作業を今後2名体制で行うようにします。また、見落としの可能性を考慮し、停止した前後の製品を廃棄処分すると共に詳細な記録を残すように管理を徹底します。なお、当該店舗様の在庫品及び社内の品質チェック用の取り置き品をチェックしましたが、異物は発見されませんでした。

今後も製造時の工程管理と品質確認検査をより一層努力してまいりますので引き続きチロルチョコをご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

この度、「台湾甜品」をご購入いただきましたお客様、並びに平素よりチロルチョコ製品をご愛顧いただいておりますお客様に、心よりお詫び申し上げます。